

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 8 年 5 月 20 日

岩手県知事 達増 拓也 殿

提出者

住 所 岩手県西磐井郡平泉町平泉字樋の沢56番地
氏 名 株式会社 平泉
代表取締役 武居直人
電話番号 0191-46-2860

循環型地域社会の形成に関する条例第9条の2第2項の規定により、令和 7年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	株式会社 平泉
事業場の所在地	岩手県西磐井郡平泉町平泉字樋の沢56番地
事業の種類	窯業・土石製品製造業
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	450.00 t	全処理委託量	450.00 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	450.00 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

※事務処理欄

(日本産業規格



(産業廃棄物の種類: 全体)

排出した産業廃棄物の合計量を記載してください。

有償物量

不要物等発生量

② 自ら直接
再生利用する量
t

⑧ 自ら中間処理した後
再生利用する量
t

① 排出量
707.40
450.00
t

③ 自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分する量
t

⑨ 自ら中間処理した後
埋立処分又は
海洋投入処分する量
t

数値は、
上段: 前年度実績値

項目	前年度実績値 今年度目標値
① 排出量	707.40 450.00 t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	t
⑤ 自ら熱回収を行った量	t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入 処分を行った量	t
⑩ 全処理委託量	707.40 450.00 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託	t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	707.40 450.00 t
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量	t

④ 自ら中間処理
する量
t

⑥ 自ら中間処理した
後の残さ
t

⑨ 自ら中間処理した後
埋立処分又は
海洋投入処分する量
t

⑤ ④のうち熱回収
を行う量
t

⑦ ④のうち中間処理によ
り減量した量
t

⑩ 直接及び自ら
中間処理した後の
委託処理量
707.40
450.00
t

⑬ ⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量
t

⑭ ⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量
t

⑪ ⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量
t

⑫ ⑩のうち再生利用
業者への処理委託量
707.40
450.00
t

(産業廃棄物の種類: ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず)

排出した産業廃棄物の種類別のシートを作成してください。
2種類以上となる場合は、シートをコピーしてお使いください

有償物量

不要物等発生量

自ら直接
再生利用する量
②

自ら中間処理した後
再生利用する量
⑧

排出量
①
509.30
300.00
t

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分する量
③

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分する量
⑨

数値は、
上段: 前年度実績

項目	前年度実績値 今年度目標値
①排出量	509.30 300.00 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	t
⑤自ら熱回収を行った量	t
⑦自ら中間処理により減量した量	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入 処分を行った量	t
⑩全処理委託量	509.30 300.00 t
⑪優良認定処理業者への処理委託 量	t
⑫再生利用業者への処理委託量	509.30 300.00 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量	t

自ら中間処理した
後の残さ
⑥

自ら中間処理
する量
④

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分する量
⑨

自ら中間処理によ
り減量した量
⑦

④のうち熱回収
を行う量
⑤

直接及び自ら
中間処理した後の
委託処理量
⑩
509.30
300.00
t

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量
⑫
509.30
300.00
t

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量
⑬
t

⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量
⑭
t

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量
⑪
t

(産業廃棄物の種類

汚泥

)

排出した産業廃棄物の種類別のシートを作成してください。
2種類以上となる場合は、シートをコピーしてお使いください

有償物量

不要物等発生量

排出量	
①	t
198.10	150.00

数値は、
上段：前年度実績

自ら直接 再生利用する量	
②	t

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分する量	
③	t

自ら中間処理した後 再生利用する量	
⑧	t

項目	前年度実績値	今年度目標値
①排出量	198.10	t
②+③自ら再生利用を行った量	150.00	t
⑤自ら熱回収を行った量		t
⑦自ら中間処理により減量した量		t
③+⑤+⑦自ら埋立処分又は海洋投入 処分を行った量		t
⑩全処理委託量	198.10	t
⑪優良認定処理業者への処理委託	150.00	t
⑫再生利用業者への処理委託量	198.10	t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	150.00	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量		t

自ら中間処理 する量	
④	t

自ら中間処理した 後の残さ	
⑥	t

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分する量	
⑨	t

④のうち熱回収 を行う量	
⑤	t

自ら中間処理によ り減量した量	
⑦	t

直接及び自ら 中間処理した後の 委託処理量	
⑩	t
198.10	150.00

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	
⑪	t

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量	
⑫	t
198.10	150.00

⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量	
⑬	t

⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	
⑭	t